

スマホのカメラをかざすだけ!



南区役所だより 音声版

発行/新潟市南区役所
編集/南区役所地域総務課
〒950-1292 南区白根1235番地
電話 025(373)1000(代表)
FAX 025(373)2385

南区ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/minami/>

Eメール chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp (南区役所地域総務課)

南区の人口(令和4年11月末現在、カッコ内は前月比): 43,216人(-9) 男: 21,019人(-9) 女: 22,197人(0) 世帯数 16,579世帯(+11) (住民基本台帳による)

新潟市南区唯一の高校 白根高校の生徒が作った 地域を支える仕事人の図鑑



～新しい風が吹く～ 未来につなげる白根高校

白根高校は南区にある唯一の高校です。令和4年には創立60年を迎えました。南区と白根高校が連携することで、協働して人づくりやまちづくりに取り組むことを目的とした「新潟市南区と新潟県立白根高等学校との連携・協力に関する協定」を締結し、もうすぐ1年を迎えます。さまざまな活動を通して、白根高校の生徒たちが私たちのまちに新しい風を吹き込んでくれています。令和5年新年号は、白根高校生のフレッシュな声を届けます。



昨年インターハイ出場(少林寺拳法部)



2年生

星 蒼矢さん(新生徒会長)

地域の人たちが、生徒が少なくなっている白根高校を存続させるための活動をしていると聞き、大勢の人に支えられている学校だと感じました。その期待に応えるため、地域に愛され共に歩む明るい学校を目指し、校内・外活動の両面で取り組みたいと思っています。校内は、生徒の声を集約するための目安箱を設置し、学校生活が充実するようにしたいです。校外は「社会に一日踏み出す社会貢献」として、地域と学校の交流をさらに深めたいです。区のスポーツや文化系のイベントに校内で参加者を募り、参加したいと考えています。



2年生

小川 涼華さん

かぼちゃ電車保存会の人との出会いは、自分自身の将来を考える貴重な機会になりました。会話の中で「イラストレーターになりたい」と話したところ、グッズのクリアファイルのデザインをさせてもらうことになりました。まさか自分の将来につながることは驚きでいっぱいでした。



1年生

宮本 碧依さん

白根高校を選んだ理由のひとつは凧部があったことです。凧部員として関わった「凧揚げしようぜ」では、凧のこと・揚げ方を何も分からない子どもたちに教えるのは難しかったです。最初は緊張しましたが、体を低くして目線を子どもたちに合わせるように努力しながら指導しました。凧部での活動はとても楽しいです。



3年生

松田 拓磨さん

かぼちゃ電車保存会と活用を考えるワークショップでは、地域の皆さんの意見を聞き「自分とは違ういろいろな意見がある」と、勉強になりました。梨農家さんと話す機会では、皆さんが発展的な考え方をしていると改めて思いました。「失敗した時は1回休んで、なぜ失敗したのかを考えて次の行動に生かす」という言葉が印象に残っています。



令和5年、新しい年に私たちのまちで新しい風はどんな活躍を見せてくれるのでしょうか。地域の一員としてまちづくりに積極的に取り組む白根高校を区全体で応援します。



新年を迎えて

新潟市南区長
五十嵐 雅樹

南区民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

今年の干支はうさぎです。元気よくとび跳ねる姿から、何かを始めるのに縁起が良く、希望にあふれる年になるといわれています。新型コロナウイルスは、依然として市民生活にさまざまな影響を及ぼしていますが、これまでに培った知見を生かして一日も早く平穏な日常を取り戻し、良い年となるよう努めていきたいと考えています。

その足掛かりとして、昨年は3年ぶりに白根大凧合戦が5日間にわたって開催されました。良い北風に恵まれ数多くの合戦で綱を引き合う姿に、南区に暫しの日常が戻ったようでうれしかったことを思い出します。これも感染対策を徹底し、運営に苦心をいただいた白根凧合戦協会ははじめ関係者の皆さまのお

かげと、心から感謝申し上げます。

区役所では、凧合戦の様子をドローンで撮影しライブ配信や大河津分水通水100周年に合わせて記念大凧を揚げるなど、コロナ禍で来場が叶わない皆さまに南区の魅力を知ってもらえるようPRに努めました。

また、旧月潟駅で保存してきた新潟交通電鉄線のかぼちゃ電車を23年ぶりに走行させ、体験乗車イベントを行いました。乗車を希望する愛好家が全国から集まり、チケットの予約が即完売となる盛況ぶりでした。

笹川邸は、国が重要文化財に指定した本市が所有する唯一の建造物です。より多くの人から訪れてほしいとの思いから、プロジェクションマッピングや和傘を使ったひかりの演出で彩り、夜間開館に取り組みました。味方中学校の生徒もアイデアを持ち寄って運営に携わり、新たな魅力づくりに一役買ってくれました。

このように南区には、他の地域に誇れる宝物が多く受け継がれています。ひと工夫することで、大勢の皆さんが興味を示し、足を運んでくれることを認識することができた良い機会となりました。これか

らも南区の文化や歴史、伝統を大切にその活用に努め、また、新たな宝物の発掘にも力を注ぎ、広く発信をしていきたいと考えています。

一方で、これら南区のお宝を受け継いでくれる人々を育てていくことも大切です。区内の全小中学校では郷土愛を育む未来創造教室に取り組んでいます。児童生徒から地域に関心を持ってもらえるよう、各校で趣向を凝らし学習活動を行っています。白根高校では、南区との連携協定のもと、ボランティア活動をはじめ、高校生らしい若い視点でまちづくりに活躍してくれています。これら後継者を育む学習活動に地域の皆さんの力は欠かせません。住民の皆さまや団体、企業、区役所など地域総がかりで次代を担う人材の育成にご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

私は日頃から、まちづくりの基本は人づくりであるという思いを持っています。区民の皆さまにとって、今まで取り組んできた一人ひとりの努力が実を結び、本年がうさぎの如く飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



子どもと一緒に 出かけよう



白根児童センター ☎372-0530

●ちびっこ豆まき会
 回1月28日(土)午前10時半から
 内容 節分にちなんだ工作をして節分の雰囲気を楽しもう 対象 乳幼児と保護者 先着8組 会場 同センター

白根南児童館 ☎201-6021

●児童館オリジナルおみくじ
 回1月5日(木)~31日(火) 対象 乳幼児~高校生と保護者 会場 当日直接会場へ

味方児童館 ☎201-8346

●ちびっこ豆まき会
 回2月1日(水)午前10時半から
 内容 豆まきや工作、ダンスをして楽しもう

対象 乳幼児と保護者 先着15組
 会場 1月5日(木)から 同館

白根北児童館 ☎379-1260

●いちごタイム豆まき会
 回1月31日(火) 第1部 午前10時半から 第2部 午前11時15分から 内容 お豆戦隊と一緒に鬼をやっつけよう 対象 乳幼児と保護者 各回先着15組 会場 同館

子育てひろば モモ

回①1月10日②24日(火)午前10時~11時半 会場 白根学習館 内容 ①自由あそび&ちよっとしゃべり場 ②プロ直伝 簡単お掃除&洗濯術 対象 未就園児と保護者 先着8組 会場 当日直接会場へ 会場 白根地区公民館 ☎372-5533



本に親しみ 読書の時間を 楽しもう



白根図書館 ☎372-5510

●読書会
 回1月15日(日)午後2時から
 会場 白根学習館 内容 テーマ「最後の一句」森鷗外/著 筑摩書房 会場 当日直接会場へ

●赤ちゃんタイム

回 毎週水・土曜 ※第1水曜を除く午前11時~午後2時半 会場 白根図書館

●おはなしのじかん

回 毎週土曜 午後2時から 会場 同館

月湯図書館 ☎375-3001

●えほんのへや(絵本の読み語り)
 回 毎週土曜 午前10時半~11時 会場 同館

●赤ちゃんタイム

回 毎週木曜 午前10時~正午 会場 同館

●月湯おはなしの会(民話語り)

回 1月8日(日)午前10時半~11時 会場 同館

●おはなしのじかん

回 1月12日・26日(木)午前11時~同30分 会場 同館 対象 乳幼児向け



南区長杯フロアカーリング大会 室内2時間リレーマラソン大会

●南区長杯フロアカーリング大会

回 3月5日(日)午前8時半~午後1時 会場 白根カルチャーセンター

部門	チーム構成	参加費(1チーム)
一般(中学生以上)	監督は選手と兼任可	3~6人 1,000円
小学生	代表者・監督は保護者	



回 2月3日(金)までに備え付けの参加申込書に参加費を添えて同センター
 会場 地域総務課 ☎372-6604

●室内2時間リレーマラソン大会

回 2月5日(日)午前10時~正午 会場 白根カルチャーセンター

対象 中学生以上(1チーム3~5人) 先着15チーム

費用 1チーム1,000円 ※全員が高校生以下のチームは無料

回 1月27日(金)までに備え付けの申込用紙で同センター ☎373-6311



1・2月は枝葉・草の資源収集はありません

●1・2月の枝葉・草は「燃やすごみ」で収集します。長さを50cm以下にして、燃やすごみの指定袋に入れて出してください。

●直接施設へ持ち込むこともできます(無料)。※事業系のは受け付けません

回 月~土曜 午前8時半~午後0時15分、午後1時~5時

※祝・休日、1月1日~3日は休み

会場 白根環境事業所(白根グリーンタワー) ☎371-5070

1本あたりの長さ1m以内、太さは直径15cm以内、1束の太さは直径30cm以内にし、ひもで縛るか無色透明・半透明のポリ袋に入れてください。

会場 区民生活課 ☎372-6145



地域包括支援センターです 今月のお知らせ

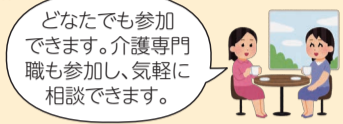
認知症を正しく理解するために

認知症は私たちにとって身近な病気です。周囲の人が正しく理解し、適切に対応することで、これまでどおり住み慣れた地域で生活することができます。

地域包括支援センターでは、正しく理解してもらうための活動をしています。「認知症について学びたい」と思ったら、最寄りの地域包括支援センターに問い合わせてください。出張講座の相談にも応じます。

認知症カフェ ~より道カフェかけ橋~

回 1月28日(土)午後1時半~3時
 会場 白根健康福祉センター
 費用 300円(茶菓代) 会場 当日直接会場へ



高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、さまざまな相談に応じています。認知症など、困っていることも気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は守られます。

地域包括支援センターしろね南 (白根第一・白南中学校区) ☎373-6770
 地域包括支援センターしろね北 (白根北・臼井中学校区) ☎362-1750
 地域包括支援センターあじかた (月湯・味方中学校区) ☎372-5121

健康・医療



献血にご協力を

冬は血液が不足します!



回 1月9日(月・祝)午前10時~正午、午後1時半~4時

会場 イオン白根店 内容 400ml献血

対象 献血カードまたは献血手帳※初めての人は本人確認書類(運転免許証など)

会場 健康福祉課 ☎372-6375

新潟市消防団南方面隊消防出初式

回 1月22日(日)午前9時半~11時半

会場 南消防署訓練場、中ノ口川右岸堤防(風引合場付近)

内容 1.式典 2.分列行進 3.車両パレード 4.一斉放水

会場 南消防署 ☎372-0119



公共交通情報コーナー

安心して通学、通院、買い物に利用してください

南区バス・月湯住民バスは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として車内の抗菌・抗ウイルスコーティングをしています。また、やさいラッピングバスは換気扇で常に換気をしています。

会場 地域総務課 ☎372-6605



長きにわたり市政に貢献

11月23日、令和4年度新潟市表彰の表彰式が行われ、区在住の2人が表彰されました。これは、市政の発展のために多大な功勞のあった人を表彰するもので、本市の表彰制度の中でも最高位の表彰です。表彰されたのは、農業委員会委員として長年尽力された清水昭さん(味方)と関屋六階節保存会会長として芸術文化の振興に貢献された豊外隆俊さん(東笠巻)です。おめでとうございます。



表彰式の様子

12月18日号 南区クイズ専用回答フォーム

「令和4年を振り返って 南区クイズ」のかんたん申込み・二次元コードが読み込みづらいものでした。お詫びして再度掲載いたします。※応募済みの人は、再度応募する必要はありません

●応募締め切り 1月13日(金)



満点賞・合格賞は抽選です。ぜひ応募してください!





前田 推し maeda oshi!
みなみーで地域応援隊の活動を紹介

県観光協会 ルレクチエオンラインツアーに協力!

12月3日に中村観光果樹園で、県観光協会主催のルレクチエオンラインツアーが開催されました!



■どんなオンラインツアー??

県観光協会では、名産品や観光地をPRするため、さまざまなオンラインツアーを実施しています。今回は県の名産である「ルレクチエ」を知ってもらうための企画です。大郷の「中村観光果樹園」さんが、農園の様子や、果物生産へのこだわり、ルレクチエの美味しい食べ方を紹介しました。私からは、南区を紹介。白根大風合戦のような伝統行事があることや、ルレクチエをはじめ、フルーツがたくさん生産される果樹産地であることを伝えました。



■参加者の反応は!?

東京都や大阪府など県外からも参加してもらい「楽しかった」「生産者さんの工夫を知ることができた」と楽しそうな表情が見られた、ほっこりとしたツアーでした。また、県観光協会のスタッフからも「南区のことを知ることができてよかった」「ルレクチエがとってもおいしい」など、うれしいコメントをもらいました。

■オンラインツアーに協力した感想

今回「ルレクチエといえば南区でしょ!」と依頼があり、協力しました。県としてもルレクチエを県外へPRしたいということと、南区が一大産地・発祥の地として認められているのだと改めて感じました。地域おこし協力隊としてのこれまでの活動が、注目してもらえるきっかけになっていたらうれしいなと思っています!



南区トレジャーハンティングは、住民の皆さんが南区役所だよりの記者となって地域の自慢のお宝を紹介するコーナーです。

歴史ある 新飯田橋

新飯田橋は中ノ口川に架かる橋で、南区と西蒲区・燕市方面を結ぶ交通路として毎日多くの人々が利用しています。かつて付近には電鉄(新潟交通電車線)が通り、新飯田駅がありました。廃線となった現在では車やバスが住民の足となり、地域で生活するうえでなくてはならない橋です。



新飯田地区地域通信員 星 努さん

1936(昭和11)年11月11日に開通を記念する橋まつりが行われてから86年以上が経過しています。現存する主要道に架かる橋の中では、1929(昭和4)年に竣工した萬代橋に次いで古いものといわれています。コンクリート造りのとても趣がある橋です。
●新飯田地内



お知らせ

南区役所 ☎373-1000 (代) 味方・月潟出張所へもつながります

区役所関係の問い合わせ先は、各係の直通番号です。時間外および閉庁時は代表電話にご連絡ください。

しろね大風と歴史の館 ☎372-0314

ちびっこ風絵展

区内の保育園・こども園の子どもたちが色を塗った風絵を展示します。

期	期日	保育園・こども園
1	1/14(土) ~29(日)	白根、あかね、大鷲、ガデアリュスいぶき、小林、白根そよ風
2	2/4(土) ~19(日)	白根はじめ、あじほ、大通、諏訪木、根岸、古川
3	2/25(土) ~3/12(日)	白井、白根おおぞら、新飯田、にししろね、月潟、白根カトリック

時間 午前9時~午後4時半 休館日 第2・4水曜 ●同館



白根地区公民館 ☎372-5533

シロネシネマ喜楽座

回 1月17日(火)午後1時半から ●白根学習館 内容「水戸黄門」(2作品)の上映 先着230人 ●当日直接会場へ

月潟地区公民館 ☎375-1050

つきがた映画むら

回 1月31日(火)午前9時半から ●同館 内容「笑う101歳×2」の上映 先着20人 ●同館

市民の情報掲示板

子ども食堂 昭和もりもり食堂

回 1月9日(月・祝)正午~午後2時 ●コワーキングスペースSOW(白根) 内容 温もりのある安心できる場所でカレーライスを提供 先着100食 子供も無料 大人300円 ●白根ライオンズクラブ ☎372-6088

新潟いのちの電話 電話相談員募集

新潟いのちの電話では、ボランティアの電話相談員を募集しています。相談員は、1年間の養成講座を受けて認定されます。●心身ともに健康な23~68歳 30人 ●受講料3万円 ●1月31日(火)までに同団体 ☎280-5677

まちの話題

未知の場所へ!市内巡検

白根第一中学校の2年生が市内の施設を巡った「新潟市内巡検」の発表会を行いました。マリニピア日本海や、白山神社、朱鷺メッセなどさまざまな施設を巡り、活動を通して感じたことをポスターにまとめて発表しました。絵を描いたり、写真を貼ったりして分かりやすくまとめているものなど、生徒たちの個性溢れるポスターがとても印象的でした。生徒たちは発表を通して活動を振り返り、市の魅力に共感していました。



大河津分水通水100周年 職員研修

10月5日、南区役所で職員を対象に「分水建設の功労者 田沢実入と白根の人々」の研修を開催しました。信濃川大河津資料館コーディネーターの樋口勲さんの講義で、大河津分水の歴史や建設に尽力した古川村(現在の白根古川)出身の田沢実入の生涯を学習しました。現在の恵み豊かなこの土地は、田沢実入をはじめ先人たちの多大な努力によるものであったことを認識しました。

南区に響いた歌声!

10月6日に白南中学校の創立20周年を記念して、ソプラノ歌手の吉田早穂さん(卒業生)、ピアニストの塚原方裕さんを迎え、コンサートが開催されました。生徒代表は「とてもすてきな歌声で、心が震えるほど感動した」と話しました。歌の披露の後には在校生との対談を行い、後輩たちに向け「情熱を絶やさずに、常に自分が感動したわくわくドキドキすることを選択して前に進んで欲しい」と伝えました。



努力が実った、園児たちの野菜 ~SDGsの取り組み~

諏訪木保育園で生ごみの堆肥を使って育てていた野菜が収穫されました。春から子どもたちが手をかけて育てた野菜たちは、色鮮やかに成長しました。採れた野菜を使って、調理にも挑戦。即席漬けと味噌汁にするため、包丁で慎重に切りました。できあがった給食は、五十嵐区長を迎え、みんなで一緒においしく食べました。



レルヒさんが白根のまちにやってきた!

風合戦にゆかりがあるレルヒさん。10月16日、白根商店街のどこかにいるレルヒさんを探すイベントに、大勢の参加者が集まりました。商店街の店主からヒントを集めて、レルヒさんのいる場所を推理。くまなくまち歩きを楽しんだ後ようやくレルヒさんに出会えると、笑顔で記念撮影をしていました。



交通安全功労者表彰

10月26日に新潟南署で「関東管区警察局長・関東安全運転管理者協議会連合会長 連名表彰」の伝達式が行われ、区安全運転管理者協会員の山田豊さんに表彰状が贈られました。安全運転管理者として20年以上尽力してきた山田さん。今回この表彰は県内でも3人のみということで「身に余る光栄です。これからも職場から事故を出さないよう、管理を徹底していきたいです」と話しました。



《広告欄》